

「市会議場システムの構築及び音響・映像等機器の設備更新業務」 プロポーザル評価基準

番号	評価項目		評価の着眼点	配点
1	全体の評価	業務目的、業務内容の理解度	企画提案仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	15
2	音響・映像設備	マイク・カメラ等	本会議・委員会等の運営及び議会中継の質の向上に資する機器・機能の選定・設置・運用方法が構築されているか。	5
3	運用（操作）システム	多機能性	本会議・委員会等の運営及び議会中継の質の向上に資する多彩な機能を有しているか。	5
4		操作性・視認性	操作画面はシンプルであり、専門知識のない職員でも扱いやすく誤操作が生じにくい、操作性に優れたシステムであるか。	10
5		システムの長期運用	運用（操作）システムのソフトウェア等は長期運用に耐え得る方式で、安定稼働を維持できるシステムとなっているか。	5
6	発展的提案	システム障害トラブル等の未然防止、発生時の対応	トラブルを未然に防ぐ対策が講じられているか。また、トラブルが発生した場合でも、議会を休止せずに、議事の進行や録音記録ができるための具体的な対応が整っているか。	10
7		その他の発展的提案	その他独自のセールスポイント、将来的な拡張性や改善点、本市にとって有効、有益な機能等が提案されているか。	10
8	保守点検等の方法		無償保証期間を含め、次年度以降の定期保守の内容及び概算経費、機器等故障時の対応方針は、具体的で妥当性があるか。	10
9	業務実施面	事業の実施体制	本業務の遂行にあたり、専門的かつ十分な能力を有する者が配置されているか。また、業務完了にいたるまでの適切なスケジュールが設定されているか。	10
10		業務実績	地方公共団体から本業務と同様又は類似する議場システム構築業務の実績があり、業務経験が豊富であるか。	5
11	機能要件		市会事務局が求めている機能と同等以上の機能を有しているか。	10
12	費用積算根拠の妥当性		提案内容に比べて提案金額の積算が妥当になされているか。	5
合計				100